

2024年3月21日 第487号

# 憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター  
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)  
<http://www.kyodo-center.jp> mail: [move@zenroren.gr.jp](mailto:move@zenroren.gr.jp)

総がかり行動 第100回「19日行動」に1300人

**戦争する国づくり、改憲策動を止めよう！**

**岸田政権を退陣させ憲法を生かす政治を取り戻そう！**

総がかり行動実行委員会は3月19日夜、「とり戻そう！憲法を生かす政治、3・19国会議員会館前」を行い1300人が参加しました。2015年9月19日に安保法制が強行され、それ以降行ってきた19日行動は100回目を迎えました。大軍拡・大增税を押しすすめ改憲を狙う岸田政権を退場させるため、これからも奮闘していく決意を固めあう行動となりました。日本共産党の田村智子参議院議員、立憲民主党の近藤昭一衆議院議員、社民党の福島瑞穂参議院議員があいさつ。沖縄の風の伊波洋一参議院議員からメッセージが寄せられていることの紹介、韓国19日行動からのメッセージが紹介されました。

総がかり行動実行委員会の藤本泰成共同代表が主催者あいさつ。「2015年9月19日の安保法制強行から今日の19日行動で100回目を迎えた。政府は歴史から学ばず、戦争する国づくり、そのための法案づくりをすすめている。私たちは、これら政府の策動を止めるためここに立ち続け、がんばっていこう」と訴えました。

止めよう！「辺野古埋立て」国会包囲実行委員会の野平晋作さんは、「沖縄の民意を無視し辺野古埋立ての代執行が強行されたが、戦後、銃剣とブルドーザーで米軍基地が造られてことと同じ強権発動ではないか。たたかいは終わっていない。ともにがんばろう」と訴えました。

日韓連帯プラットフォームのキム・ソンジェさんは、宮古神社や靖国神社へ自衛官が集団参拝している問題について述べ、聖戦偶像崇拝であり、政教分離を無視した行為だ。参拝に反対する署名を集めているので協力をお願いする」と呼びかけました。

秘密保護法対策弁護団の海渡雄一弁護士は、「経済秘密保護法に反対し廃案を求める。適正評価の対象が今までは公務員が97%であったが、民間に広げる。経済安保の定義はなく、ということが秘密か書かれておらず、適用が拡大される可能性がある」と問題点を指摘しました。

総がかり行動実行委員会の菱山南帆子共同代表が行動提起を行いました。

